



～令和四年新年会長挨拶～



日本倶楽部会長井嶋一友

日本倶楽部会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。3年越しの新型コロナウイルスのパンデミックは世界各国で引き続き拡大の一途にあり、我が国でもオミクロン株の急拡大による第6波が強く懸念される状況にあります

が、こうして、お元気な会員の皆様と共に、令和4年の新年互礼会を開くことが出来ましたことは、この上ない喜びであります。ご参加いただきました皆様に心から敬意を表したいと思います。昨年末の新聞紙上に、創作熟語の最優秀作品として、「七転八起」をもじった「七菌八起」（ななコロナやおき）という熟語が紹介されていました。これまで2年間、七変化ともいべき多数回の変異を繰り返しながら猛威を振るってきたコロナウイルスを相手に、世界中で数々の失敗を繰り返しながら立ち向かってきた人類の戦いを、「七菌八起」と四文字熟語にまとめた名作で、誠に上手く言い当てたものだと脱帽いたしました。これからもまだまだ第6波との戦いが続き、人類はこれからも試行錯誤を繰り返すのですが、3回目のワクチン接種と飲み薬の普及が伴えば、遠からずコロナに打ち勝てるものと確信しておりますので、皆様には一層コロナ対策（マスク、手洗い、三密回避）の基本を守っていただいた上で、倶楽部ライフを大いに楽しんでいただきたいと思います。

本年は、コロナ感染の収束動向に合わせて、先ず、コロナ禍で痛んだ倶楽部の諸活動の立て直し、活性化を進めるとともに、コロナ後の余暇人生に当倶楽部を大いに活用していただくため、新入会員の募集を強力に展開いたします。また、昨年の会員総会で申し上げた当倶楽部会館の建替問題につきましては、昨年秋以

降三菱地所との協議が始まっておりますが、本年は、その進展に合わせて節目節目に会員の皆様にご報告いたしますので、会員総意の結集に向けて一層のご理解ご協力をお願いしたいと思っております。

本日は、新年祝宴の代わりに、昨年も倶楽部の講演会にご登場願った落語の学士真打と女性学士講談師のお二人にご協力を願って、新年初笑いの会を企画いたしました。前座の新年ご挨拶はこの辺りに止めまして、コロナ退散を願って大いに笑っていただきたいと思っております。暫しお楽しみくださいますようお願い申し上げます。

令和4年1月14日

日本倶楽部会長 井嶋一友



春風亭昇吉師匠



田辺いちか氏

～新年の催し～

1月14日（金）新年互礼会が10:30より開催されました。48名参加の下、新年にふさわしく、春風亭昇吉師匠による落語「たらちね」、「叩き蟹」、田辺いちか氏による講談、「寛永御前試合」より「井伊直人」を楽しんでいただきました。その後、12:00より茶の湯同好会によるお茶の振る舞い及び琴の演奏が催されました。また、食堂利用された方に、「ぜんざい」をサービスにて提供致しました。



～コロナ感染対策に関する対応について（令和4年1月21日）～

収束に向かっているかのように見えたコロナ感染症問題は、我が国でも変種（オミクロン株）を中心に、本年年初あたりから、再び急拡大しております。オミクロン株は、感染力が極めて強く、首都圏でも再びまん延防止重点措置が発出されました。

当倶楽部では、下記のように対応してゆくこととさせていただきます。

- ・午餐会は、2月以降食事なしの月例会に切り替え。
- ・講演会は引き続き、ソーシャルディスタンス、換気を十分注意して実施。（参加人数を先着80人に制限、それ以上の方は、別室で音声をお聞きいただきます。）
- ・閉館時間を、2月1日以降、当分の間18時30分とする。
- ・会員作品展の機会に開催予定の懇親会（3月）は中止。（作品展は実施）
- ・その他の委員会、倶楽部活動等は、それぞれ検討。

以上により万全の注意を払って対応したいと存じます。皆様のご理解をお願いいたします。

なお、感染予防対策（マスク着用、アルコール消毒、検温等）はどうぞよろしく願いいたします。